

月刊 ポケット

あわじ

発行日 2008年2月1日

あおぼずく交流広場

「あわじのコミュニティ」



交流広場で防災訓練 (1月17日)



摺元(するもと)校長 高谷 平田(久) 大黒会長 平田(国) 新田(駐在さん) 杖谷

* 広場の場所:山田小学校
(淡路市高山甲357番地)
* 会長:大黒昭昌
* 連絡先:平田國男
0799-86-0200
* 名前の由来:山田小学校は平成4年より愛鳥モデル校として県より指定され、あおぼずくが毎年せんだんの木に帰巢し雛をかえすことで有名であり、交流広場の名称もこの愛鳥活動にちなんだものです。

小学校の三世代交流教室が「あおぼずく交流広場」です。この広場でパソコン教室、愛鳥活動、伝統芸能の継承、オープンスクールで老人会や講師を招いてふれあうイベント防災訓練などを計画しています。地域の行事や情報は「あおぼずくニュース」(年3回発行)で全戸に広報します。高齡化で活力が失われつつある地域と学校の諸行事を連携し、公民館、商工会、村おこし事業とも結びつけていきます。世代を超えた交流事業で子どもと地域の住民が親しくなれます。「安心、安全、健康」をモットーとした生きがいのもてる場所を目指して整備しました。きれいになった広場のお披露目は、2月24日(日)。子ども獅子舞、みこし、手料理の振舞い、餅つき大会や、書、写真、俳句、盆栽の展示もします。役員さんから「ぜひ、お越しください」とお誘いを受けました。取材:安居ひら子・岩井幸子

応援隊記事 ここがわれらのコミュニティ!
コミュニティの立役者 勢ぞろい
P.1 あおぼずく交流広場
P.2 くましろふれあい広場・釜口地域交流広場
P.3 生穂ふれあい会・潮美台ふれあい広場

もくじ

P.4 暮らしのパートナーシップ
P.5 生活創造活動グループ
今の季節のちょっと寄り道 河上神社天満宮
P.6 淡路文化会館・淡路生活科学センターからのお知らせ
P.7~8 淡路のイベント情報・展示情報

コミュニティの 立役者勢ぞろい!



「ポケットあわじ」では、平成19年度に認定され、動き始めた9つの県民交流広場を昨年の11月号(66号)と、今月号(69号)でみなさんに紹介しています。それぞれの広場がコミュニティづくりの試みを計画中です。意欲満々の地域に注目!!

くましろふれあい広場

- * 場所:神代公民館(南あわじ市神代富田1番地4)
- * 代表者:久田文夫
- * 連絡先:木田 薫 0799-42-1437
- URL:<http://white.ap.teacup.com/kumashiro/>

古くから親しまれた神代(じんだい)の別名「くましろ」。交流広場の隣にある小学校には「神代の誇り」ともいえる立派な天体ドームがあります。これは、小学校の創立100周年のとき地域の人々から寄付されたものです。この天体ドームを再建しようと立ち上がったメンバーが月に1回(天体の動きにあわせて)小学校のグラウンドで天体観測会を開催しており、観測会は、すでに45回を数えます。くましろ交流広場では、理科離れが進む子どもたちが天体観測などで感動したことをきっかけにして、科学的な芽を育てたいという目的があります。太陽が見られる望遠鏡・小型天体望遠鏡を今回の事業で購入しました。天体観測の感動は親子で共有してほしいので、親子参加が条件です。ちなみに2月はオリオン座がきれいに見えます。

昨年、11月には広場の設立記念落語会。1月には改装した広場で映画会と写真展が行われ地域の人々



が集い、とん汁とおにぎりを食べながら楽しいひと時を過ごしました。そして、2月15日には、神代地区の農家の方が大きな被害を受けている鹿対策を科学の目を通して考えようということで、奈良教育大学の鳥居先生を講師に招いたサイエンスカフェも計画しています。

「人が集うことで地域は活性化します」と、今後の計画を熱く語ってくれた、事務局長の木田薫さんの言葉に強い共感を覚えました。そして、各家庭に月一回配布される広場通信「福々回覧板」を見たら、くましろ広場の活動の状況や役員さんの地域に対する熱い思いが「ジワッ〜」と伝わってきました。取材:川原雅代

釜口地域交流広場

- * 広場の場所:釜口老人福祉センター(淡路市釜口1288-1)
- * 会長・連絡先:古林(こばやし)節男 0799-74-4610



古林会長

大歳



改修途中の釜口地域交流広場

釜口地域交流広場は旧東浦町の南の端で、山を背に眼下には大阪湾が見下ろせ、空と海と山の色合いがバランスよくけ込み心を和ませてくれます。そんな見晴らしのよい場所にある、老人福祉センターが改修されて生まれ変わろうとしています。これまでの間仕切りを撤去し、床や天井の改修をし多目的室や乳幼児室、授乳室を新設します。そして、冷暖房機、通信回線も導入し、活動目的にあわせた設備や備品も購入も進めています。便所も使い勝手がよくなりそうです。釜口の人達の交流によってつながりが持てるような広場に向けて、12名の推進委員が老人給食(ふれあいサロン)、編み物教室、民謡教室などを中心に三世代交流おしゃべり会などの活動を準備中です。

さらには、乳幼児・学童の遊びを提供するような広場づくりをしていきたいと、古林会長が語ってくれました。4月から広場発の笑い声が海と山に響き渡ることでしょう。

取材:竹原祐乗

生穂 (いくほ) ふれあい会

* 広場の場所: 生穂会館(淡路市生穂2243-2)
* 会長・連絡先: 河端文夫 0799-64-0841

文化的な活動が活発な生穂の人々にとっては無くてはならない生穂会館(生穂公民館)。しかし、築30年ともなれば雨漏りや老朽化であちこちが傷み、たくさんある部屋も長年使っていない備品などの置き場となり、その機能を充分果たせていませんでした。同時期、生穂公民館の運営資金も年々減っていき、このままでは毎年2月に行ってきた「産業文化祭」も出来ない状態にまで追い込まれていたときに、大下公民館長が、県のHPでコミュニティづくりの事業があることを知り一念発起。話し合いを重ね、河端文夫さんを会長とする「生穂ふれあい会」を立ち上げました。そして、これまでの公民館活動に加えてもっと広く、さらに深く、県民交流広場の事業として進めることになりました。古びた生穂会館は全面改装し、機能的でパソコンや音響設備も整った新生生穂会館に生まれ変わりました。2月9日(土)10時～、「生穂ふれあい会オープニングセレモニー」が行われます。生穂地区だけに伝わる「だんじり唄」や民謡踊りの発表の他、お茶会、パソコンや木彫の体験教室、華道、書道の展示、11時



中尾 堀田 森 明石 大下 河野
大上 大久保 河端会長 潤井 牛原

からは子どもたちによるもちつき体験もあり、いよいよ午後3時15分からは「もちまき」です。

河端会長は、ここで地元の人たち同士があらゆる体験をしながらつながっていき、交流に参加したいという気持ちになって欲しいといひます。

広場の立役者さんたちは、「長沢、志筑など他地域の交流広場との横のつながりも深めていき、パソコン教室などの面でも協力と連携をしていけたら…」と熱く熱く語ってくれました。いきいきと素敵なお顔の皆さんでした。

取材: 福谷寿美

潮美台ふれあい広場

* 広場の場所: 潮美台地区公民館 (南あわじ市潮美台2丁目22-3)
* 会長: 榎本悟朗 * 連絡先: 長尾嘉昭 0799-52-0430

URL: <http://www2.ocn.ne.jp/~siomidai/>

E-mail: siomidai@utopia.ocn.ne.jp



村上 佐藤 長尾 榎本会長 坂口 財前 川淵
黒田 中原 米谷 繁田 松坂 森崎 庄田 山崎

昨年新築した潮美台公民館では地域役員たちが集まり、「住民自らが、健康・防災・防犯のために『ふれあい交流』を図れるように…」と心を砕いている。潮美台ふれあい広場である。まず手始めに、毎年大勢が参加し、子どもたちも楽しみにしている夏の納涼祭をさらに充実させるための備品を購入することを考えている。盆踊りの練習も早くからやっており、今年はゆかた、鳴り物などを購入し、納涼祭で皆にお披露目ができるよう意気込んでいる。公民館で活動している芸能、芸術活動などの発表会の開催も計画中だ。潮美台地区に住む応援隊の私も周囲を振り返って感じるのは、「自治会・老人クラブ・子ども会・婦人会(町内会の一部)は、それぞれ活発に活動しているのですが、各団体をつなぐ交流ができていないのでは…」ということ。潮美台ふれあい広場の世代を超えたディスカッションを取材させていただき、このなかからきつとお互をつなぐ意見と工夫が生まれ、交流の輪が広がっていくことを確信した一日だった。取材: 竹谷香代

くらしのパートナーシップ part1



紹介しま〜す!!
くらしの中の人と人、
人と場所、人と物etc
との素敵な関係...

洲本市社会福祉協議会
五色支部
みやまホールディサービスの皆さん

and



なんきん玉すだれの名人今若さんと
淡路おやこネットワークぼんぼこ
(淡路のちょいわザ名人登録者)



「なんきん玉すだれを実際に見たのは初めて!」と、この日、高齢者の皆さんは、「淡路おやこネットワークぼんぼこ」の調子のよい素早い動きに目を白黒させていた。皿回しから始めて一発芸を入れながら約40分、南京玉すだれの口上をいう「ちょいわザ名人」の今若(いまわか)千代美さんは、「やっている自分たちも楽しんでいなくてはいけません!」と快調そのもの。
希望される方には、玉すだれの体験もしてもらった。そのときの太鼓は、参加しているおじいちゃんが引き受けてくれた。
年末、クリスマス週間の一、洲本市五色町広石地域にある福祉センター「みやまホール」には、「アッ!さて、アッ!さて!さては南京玉すだれ〜」の口上が響いて、一同、身もココロもリリリで、どの顔もなごみでいっぱいでした。

くらしのパートナーシップ part2

コーラスの名人片山さんと
声楽セミナーオアシス
(淡路のちょいわザ名人登録者)

and



南あわじ市社会福祉協議会
みどり支部
ミニディサービスの皆さん

紹介しま〜す!!
くらしの中の人と人、
人と場所、人と物etc
との素敵な関係...



緑保健福祉センターでは、毎月第1・3月曜日に、ミニデイサービスを行っています。健康チェック、軽運動や手工芸などをし、昼食後はおしゃべりなどをして過ごします。
11月初旬、淡路声楽セミナーの方に来ていただき、電子ピアノの生伴奏のもと、「秋」にちなんだ曲を中心に、コーラスを披露していただきました。ミニデイの参加者さんたちは、生の声楽に触れて感動していました。また、座っているテーブルに声楽セミナーの

方が入りこんで、皆で手拍子をしながら声を合わせて一緒に歌う場面もあり、それぞれの人がやさしく秋のメロディーを口ずさんでいました。「コーラス良かったわ!」や「クリスマスのときやったらもっと良かったやろな〜」など、歌うことの楽しさを満喫されていたようです。主催者は、コーラスの後に手遊びのメニューも考えていたのですが、あまりにも雰囲気がよくて、ほんわりとしたおだやかな顔で包まれていたので、そのままゆったりとした時間を過ごしました。

生活創造活動グループ

緑エアロビクス同好会

南あわじ市 浜田泰美



「体にイイこと続けよう...」が合言葉。第2、第4日曜日の午後1時半～3時まで、エアロビクスや、ヨガなどいろんなことにトライして汗を流しています。以前、神子素先生のエアロビクス講習会に来ていたメンバーが、なんとなく惹かれあって別れられずに、初めは習った動きを思い出しながら曲に合わせて踊ったり、メンバーの得意な分野(ヨガやコーラス)を交代で教え合っています。

た。最近では極真会空手の山野さんと一緒に健康体操をしたり葵連の七尾さんと阿波踊りをして、日頃の生活では、動かさない体のさびついた部分を「ひいひい」と言いながら鍛えています。気持ちイイ汗ですよ。

只今メンバー大募集中！一緒にバラエティに富んだ運動を楽しみませんか。

連絡先：0799-36-2208 浜田

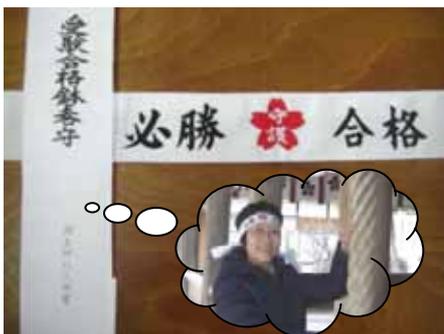
この季節のちょっと寄り道

苦しい時こそ神頼み！

「天神さーん」たのんましょ～」

学問の神様として名高い、菅原道真公(すがわらみちざねこう)をお奉りしている、洲本市五色町鮎原天神の河上神社に訪れる若者がいる。ここは、地元では「天神さん」と呼ばれ親しまれている。

7、8年前から宮司の常駐ができなくなり、受験時期の参拝者のために、毎年1月2日に合格祈願祭を催している。今年も50名前後の参拝者一人一人が玉ぐしを奉納して、約40分から1時間程の神事を受けられたそうだ。巫女さんの舞もある。参拝の人は、地元より福良や徳島などの遠方からの人が多いそうで、高校受験、大学受験、資格試験などの合格を祈願する。なかには島外にいるお孫さんのために、というおじいちゃん、おばあちゃんも多いそうだ。祈願祭の募集は毎年11月ごろに"with AWAJI"紙上にて行っている。一人4000円。お札、おみくじ、絵馬、合格はちまきが記念品。



取材:西岡真理子

河上神社天満宮



洲本市五色町鮎原南谷562



淡路声楽セミナー
スプリングコンサート

日時:3月2日(日) 13:30会場 14:00開演
場所:サンシャインホール
問合せ:スプリングコンサート実行委員会事務局
片山(0799-85-2666)

22名のメンバーによる、日本の歌、外国の歌、オペリア、二重唱、合唱のコンサート。淡路島内から集まった、歌をこよなく愛する仲間たちが、文化会館でコンサートに向けて練習を重ねています。サンシャインホールでゆったりと、早春の一日を音楽にひたるのもいいかも！(ポケたん)

入場無料

淡路文化会館

美術展示室や県民ギャラリーで 展示しませんか

展示募集

申込先（問合せ先）
〒656-1521 淡路市多賀600
兵庫県淡路県民局県民生活部
淡路文化会館 美術展示担当 大山
Tel 0799-85-1391
Fax 0799-85-0400

展示を希望する団体(個人)の方は、使用申込書を淡路文化会館にご提出（郵送・FAX・持参）ください。

申し込み用紙は淡路文化会館のホームページでも取り出せます。 http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/bunka/bunka_index.htm

申込期限 平成20年2月19日（火）（必着）

3月中に申し込み団体または個人あてに展示の可否を通知します。

ただし、5月以降、美術展示室及び県民ギャラリーに空きがあれば展示希望日3ヶ月前から10日前までの間に申し込みができます。



引っ越しシーズン～賃貸住宅トラブル～



新年度を控えた2月・3月は、就職や転勤で引っ越しが多く、それに伴い賃貸住宅の解約をめぐるトラブルが多発します。敷金の返還や部屋の修繕費の負担などがトラブルの原因になることが多いようです。どのような点に注意すれば良いのでしょうか。

～原状回復をめぐるガイドライン～

場 所	貸主（家主）負担	借主（入居者）負担
玄関	・鍵の取り替え（破損・紛失は除く）	・鍵の破損、紛失
キッチン	・冷蔵庫後部壁面の黒ずみ（電気ヤケ）	・油污れ
風呂・トイレ・洗面所	・消毒 ・入居者確保のための浴槽、風呂釜等の取り替え	・水あか、カビ
リビング・和室等	・家具の設置による床・カーペットの凹み ・日照など自然現象によるクロスの変色 ・ポスター等の跡や画鋸の穴 （下地ボードの張替が不要のもの） ・除去できる程度のタバコのヤニ ・畳の変色、フローリングの色落ち （日照などの自然現象によるもの）	・ベットがつけた柱の傷 ・キャスター付き椅子などの床の傷 ・飲み物等をこぼしてできたシミやカビ（手入れ不足のもの。） ・結露放置により拡大したシミやカビ ・重量物の設置でできた釘やねじの穴（エアコンを除く。）
その他	・専門業者によるハウスクリーニング	・引越作業で生じたひっかき傷

～トラブルにあわないために～

< 契約の前に >

契約書は良く読む。
重要事項説明書の説明を受ける。
納得のいかない内容については、事前によく話し合う。
預り金は安易に預けない。
安易に「入居申込書」を書かない。

< 退去のときに >

家主立ち会いのもとで部屋のチェックをしてもらう。
部屋の写真を撮るなど証拠を残す。（入居時の写真を撮っておくと良い。）

連絡・相談先
〒656-1521 淡路市多賀600 兵庫県淡路県民局県民生活部 淡路生活科学センター
Tel 0799-85-0999 Fax 0799-85-0400

【時】開催日等 【所】場所 【料】料金 【問】問い合わせ先

淡路食文化研究会 日垣数子先生のお話【時】2月9日(土)10:30~12:30【所】サンシャインホール2Fギャラリー
【内容】「心も体も健やかに賢い子どもに育てる正しい食生活」をテーマに、「安全・安心な暮らしを考える兵庫フォーラム」の第2分科会の中で行われます。【問】坂本55-1382 小田74-2415 熊野85-0036 (当日までに連絡)

淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」 【問】奇跡の星の植物館 74-1200 FAX 74-1201
特別展 淡路夢舞台ラン展2008 春爛漫ラン絵巻 【時】~2月24日(日)
淡路夢舞台ラン展2008 ランオークション【時】2月24日(日)13:00~ なくなり次第終了【料】特別展入館料のみ
【特別展入館料】当日 大人1,200円 65才以上600円 高校生700円 中学生600円 小学生300円
前売 大人 960円 65才以上480円
スプリングフラワーショー
「フランスフラワーショー フレグレンスガーデン」【時】3月1日(土)~4月6日(日)【所】展示室5 フラワーショースペース
「花の都バリのおしゃれなコンテナガーデン」 【時】3月1日(土)~4月6日(日)【所】展示室4 癒しの庭
【通常入館料】 当日 大人 600円 65才以上300円 高校生360円 中学生300円 小学生180円

国営明石海峡公園 【問】明石海峡公園管理センター 72-2000
【入園料】大人400円 小人(小・中学生)80円 駐車料金 普通車500円 大型バス1,600円
トールペイント体験教室 ~マグカップに花を描く【時】2月18日(月)10:30~15:30【所】ガーデニング棟2階
【料】参加費500円~(材料費含む、材料によって異なる 素材の持ち込み可能) 当日参加可能、参加については要問合せ
入園料・駐車料金別途必要
花スケッチ ~春の花を描く【時】2月27日(水)10:30~15:30【所】ガーデニング棟2階
【料】参加費1,000円(スッチャック代込、2回目以降の参加は200円) 当日参加可能、参加については要問合せ
入園料・駐車料金別途必要

県立淡路景観園芸学校 【問】普及指導課 82-3455 HP: <http://www.awaji.ac.jp>
まちづくりガーデナー本科コース(前期講座)
【時】月3日間×10回(年間のべ30日)開講時間9:15閉講時間16:15 今回の募集は1月~9月(のべ15日)の前期分です。希望者は後期分(10月~3月)も優先的に受講できます。
【料】受講料15,700円程度(年間31,400円程度) 傷害保険料555円程度(年間1,110円程度)
【講座内容】「花と緑のまちづくり」をテーマに、植物の栽培・維持管理方法、家庭にも応用できる緑地デザイン・緑地施工などを演習及び実習を通して学びます。
【受講対象】主に兵庫県内に在住、在勤または在学者 【定員】80名(1グループ40人×2グループ)
【申込締切】3月3日(月)
景観園芸演習発表会【時】2月21日(木)9:25~17:50【所】景観園芸学校多目的ホール【料】無料
【内容】「景観園芸専門課程」の学生が卒業課題として取り組んだ研究や作品制作の成果発表、及び生涯学習講座「まちづくりガーデナー本科コース」受講生が地域でのまちづくりに取り組んでいる事例を発表。
事前予約不要 途中参加・退出可

しづかホール 62-2001
第8回淡路島サクソフォンフェスティバル【時】3月2日(日)13:00開演【料】無料【問】淡路島サクソフォンフェスティバル実行委員会
太鼓アイランド淡路島(第40回講座)【問】しづかホール 62-2001
・三宅太鼓の基本練習と練習曲『富宅』【時】3月3日(月)19:00~21:30【料】参加費3,000円 大太鼓講座と両方参加の方は500円割引
・大太鼓正面打ちの基本練習と練習曲『はじめての大太鼓』【時】3月5日(水)19:00~21:30【料】参加費3,000円
映画「ドラえもん のび太と緑の巨人伝」【問】しづかホール 62-2001【時】3月9日(日) 10:30~ 12:40~ 14:50~
【料】前売り 一般1,300円 小人800円 当日 一般1,800円 小人1,000円
第18回淡路合唱祭【問】淡路合唱連盟事務局・近藤 28-0451【時】3月16日(日)13:30開演

洲本市文化体育館
淡路美術協会会員展【所】会議室1A
【時】2月15日(金)~17日(日)【料】無料
【問】淡路美術協会 担当:島崎将 42-4308
第1回文体フェスティバル-未来へのであい-
【時】2月17日(日)13:00~ 【所】メインアリーナ『しおさい館』
【料】無料【問】洲本市文化体育館 25-3321
楽しい!キッズいけ花教室発表会【所】会議室1A-2・3
【時】2月24日(日)10:00~17:00【料】無料
【問】ゆり倶楽部 担当:曾根小百合 22-4845
第3回阪神・淡路大震災メモリアルピアノコンサート
-平原誠之が奏でる鎮魂の響き-
【時】2月24日(日)14:30~ 【所】文化ホール『しばえもん座』
【料】前売 一般2,000円 小中高生 1,500円(当日は500円増)
【販売・問合せ】ブラービ音楽事務所 078-921-7131
<http://www.bravi-classical.com>

和太鼓 美鼓音 十周年記念公演【所】文化ホール『しばえもん座』
【時】3月1日(土)16:00~ 【料】無料
【問】和太鼓美鼓音 090-1586-7719
E-mail wadaiko-mikoto@docomo.ne.jp

南あわじ市教育委員会
第4回南あわじ子ども伝統芸能発表会【料】無料
【時】2月16日(土)13:15~16:30(予定)
【所】南あわじ市西淡公民館2F大ホール
【問】南あわじ市教育委員会生涯学習文化振興課 担当:玉久保 山本 37-3020

県立淡路香りの公園 【問】85-2330
さくらコンサート【所】淡路香りの公園展望広場
【時】3月30日(日)13:30~15:30(予定) 【料】無料
先着100名に芳香樹木の冊子プレゼント(ご家族1冊)
ハーブティーの試飲コーナーあり
雨天中止

淡路県民局

漂着ごみ対策フォーラム【時】2月24日(日)13:00~16:30【所】東浦サンシャインホール及び浦港海岸

【内容】浦港海岸でのクレンジング、漂着ごみに関する講演、ごみ排出源調査報告など【料】無料

【問】県民生活部環境課 26-2072 FAX 25-3107

第3回あわじ総合緑花プラン推進フォーラム“淡路らしい緑花をめざして”【時】2月23日(土)13:00~16:30

【所】洲本ポートターミナルビル3階みくまホール【料】無料【申込期限】2月1日(金)~15日(金)

【内容】第1部：淡路景観園芸学校の藤原道郎先生と澤田佳宏先生の講演

第2部：淡路らしい緑花活動に関するパネルディスカッション コーディネーター 淡路景観園芸学校 能勢健吉先生

【問・申込】県土整備部まちづくり課 26-3213 FAX 25-2344

洲本市民工房

市民講座「わたし流コサージュづくり」【時】2月24日(日)又は3月2日(日)10:00~12:00【所】洲本市民工房4階教室

【料】受講料1,500円 材料費1,000円~(制作する作品により変動)【定員】15名【講師】片山実里 アトリエtsuzuri-

ギャラリーインフォメーション

- 淡路文化会館** 85-1391【料】無料
 (展)...展示室 (ギ)...県民ギャラリー (資)...資料室
 淡路洋画セミナー受講生作品展(展)(ギ)
 (2/10~3/2)
 「いざなぎ学園」大学作品展(資) (2/14~3/4)
 淡路日本画セミナー受講生作品展(展)(ギ)
 (3/12~4/3)
- 洲本市民交流センター** 24-4450【料】無料
アールギャラリー 洲本市公私立保育所(園)幼児画展
 (2/1~2/24)
 植田健児・弘子 日本の風景写真展
 (3/1~3/30)
- 洲本市民工房3Fギャラリー** 22-3322【料】無料
 平成19年度「YU・らいふ・サト」事業
 県立淡路聴覚特別支援学校生徒「さくひんでん」
 (2/16~2/17)
 市民講座展覧会「傑作！できればおみごと」展
 (3/1~3/9)

- 洲本市立淡路文化史料館** 24-3331
 【料】大400円、高・大250円、小・中100円
 昭和の町洲本展 (2/2~3/23)
 2月の休館日 4・12・13・18・25日
 3月の休館日 3・10・17日
- 淡路人形浄瑠璃資料館** 43-5037
 淡路人形芝居写真展 (2/2~3/28)
 埋蔵文化財平成17、18年度発掘調査の成果
 (2/9~2/24)
 淡路人形浄瑠璃名場面「義経千本桜 道行初音旅」
 (来年8月まで)
- 玉青館** 36-2314
 【料】大300円、高・大200円、小・中100円
 「館蔵品展2」 (~3/30)



編集だより

「えっ~、兵庫県があのだ張市のようになるのぉ！」
 年末に新聞紙上で、「兵庫県の財政危機」という文字を見つけ
 て気になっていたところに、ポケットあわじの編集を担当するIコー
 ディネーターから「編集会議の後で、淡路文化会館の川上館長か
 ら話がある」とのメールが届いた。「『ポケットあわじ』がなくなるん
 とちゃうやらか・・・」と、ドキドキ。さて会議当日、応援隊全員が小さ
 な(大きな)胸を痛めながら2月号の打ち合わせ、そして、終了間
 際に難しい顔をした館長さんが登場、苦しい胸の内を話しながら
 も「前途は厳しいですが、大丈夫です！頑張ります」とのお言葉。
 全員の顔が危機から嬉々に変換された。 応援隊：岡まさよ

ポケットあわじでは、皆さまからのお便り、
 まちの情報をお待ちしています。
 お気軽にどうぞ！



(発行) 淡路生活創造応援隊
 淡路県民局 淡路文化会館・淡路生活科学センター
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391
 FAX 0799-85-0400
 E-mail: bunka-85awaji@maia.eonet.ne.jp

「ポケットあわじは」どこで手に入るの？・・・淡路島内各市の庁舎・公民館、ホール、商業施設などで無料配布して
 おります。また、淡路文化会館のホームページ・下記URLでもご覧になれます。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>